

夏山登山・参考装備表

山ガール槍ヶ岳withコロナ

NO	品名	数量	チェック	備考
1	登山靴	1足	◎	岩稜系に適したソールが固めのもの。防水透湿性が高いものがベター。
2	ストック（2本）	1組	△	バランスを取ったり、長い下りの時など、膝への負担を軽減。
3	ザック（35～40ℓ）	1個	◎	行動食含め、すべてが入る容量のもの。
4	ハーネス	1個	◎	安全確保のために必要。サイズの合ったもの。有料レンタルあり。
5	ヘルメット	1個	◎	登山用の軽量なもの。有料レンタルあり。
6	アウターシェル （一番外側のウェア）	1組	○	防水性・透湿性が良く、ムシないもの。ゴアテックスなど。防寒用とレインウェアとして兼用。上下必要。
7	ミッドレイヤー （中間着）	1組	○	行動用の薄手のフリースやシャツ等。夏山でもメリノウールなどがお勧め。透湿速乾性のある素材。体温調整がしやすい襟元がジッパー付きのものがお勧め。綿製品は不可。
8	ファーストレイヤー （下着）	1組	○	ポリエステル系素材によるロングスリーブ、ロングタイツが望ましい。汗などの水分の速乾性と動きやすさの両立したもの。綿製品は不可。ショーツ等もこれに準ずる。
9	靴下	適数	○	パイル状のものが、保温性、クッション製に優れている。素材はファーストレイヤーに準ずる
10	帽子	適数	○	日を遮るものと保温用のもの2種が必要。 薄手のウール素材や薄めのネックウォーマーで防寒用にもできる。 ツバが広く、日を遮る効果が高いもの。（吸汗速乾素材が良い）
11	手袋（革製推奨）	適数	○	手の保護と防寒用の2種類が必要。岩場を通過する時に手の保護用の薄手で手にフィットしたものがよい。滑りやすいのでフリースや軍手は不可。
12	サングラス	1個	◎	強い陽射しや雪上からの反射から目を守ります。コロナ対策として必携
13	ヘッドランプ	1個	◎	山小屋滞在寺中や非常時用。200ルーメン以上のもの。
14	ウォーターボトル	1個	◎	1.5～2ℓぐらいは必要。ハイドレーションを推奨。ジェル飲料も便利。
15	テルモス	1個	○	移動中や疲労した時に温かい飲み物が少量でもあると便利です。
16	行動食	適量	◎	3日分必要。山小屋でお弁当購入可能。高カロリーで疲労時も食べやすいもの。テルモスがあればスティック飲料なども便利。
17	日焼け止めクリーム	適量	○	日焼け防止や、唇荒れ防止に。リップクリーム等も便利。
18	着替え	適量	○	下着や下山後の着替え。槍沢ロッジにはお風呂があります。
19	医薬品	適量	○	持病薬の他、鎮痛剤、外傷薬、感冒薬、胃腸薬、解熱薬
20	インナーシート	適量	◎	シート替わりに使用。手ぬぐいなどで布団の襟元もカバーしてください。
21	マスク	適量	◎	小屋内では必携です。予備として複数お持ちください。
22	コロナ対策アイテム	適量	◎	除菌グッズ、携帯トイレ、ごみ袋、使い捨て手袋、体温計

◎：必携です。○：あった方がよい。△：なくても困らない。＊レンタルは1品550/日

＊この装備表は絶対的なものではありません。実際はご参加の皆様が工夫してお持ち下さい。